

「紙喰い虫・開高健」展

生涯の友・谷沢永二は「えんぴつ」同人時代、

開高が読書に熱中する姿を「紙喰い虫」と名づけています。

「人間の感受性、人間の気分、それを写しとろうとする方向、それに接しえてはじめて、

彼の共鳴板がひびきを立てるようであった」（谷沢永二『回想開高健』）

小説家・開高健としての水源は、こうして蓄えられたのです。

なにを読み、どう感じ、どのように評してきたか――

開高健の生涯を通じての豊穡なる読書遍歴をたどります。

Ken Kaiko

茅ヶ崎市 開高健記念館 THE KAIKO HOUSE Chigasaki

■会期＝2017年 10月14日(土)～2018年 3月31日(土)

■開館日＝金・土・日・祝祭日(臨時休館あり) ■開館時間＝◎10月:10時～18時 ◎11月～3月:10時～17時 (入館はどちらも開館の30分前まで)

■観覧料＝200円(茅ヶ崎ゆかりの人物館との共通観覧料300円)

■住所＝〒253-0054 茅ヶ崎市東海岸南6-6-64 ■Tel・Fax＝(0467)87-0567 ■<http://www.kaiko.jp/>(公益財団法人開高健記念会)